



平成26年6月27日

各位

会社名 東海カーボン株式会社  
代表者名 代表取締役社長 工藤 能成  
(コード番号 5301 東証第一部)  
問合せ先 経営管理本部経理部長 松原 和彦  
(TEL. 03-3746-5100)

## 第2四半期連結累計期間及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、平成26年2月10日に公表しました平成26年12月期（平成26年1月1日～平成26年12月31日）の第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### 1. 業績予想の修正

#### (1) 平成26年12月期第2四半期連結累計期間の業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	54,000	1,600	1,300	800	3.75
今回発表予想(B)	54,900	1,200	700	300	1.41
増減額(B-A)	900	△400	△600	△500	—
増減率(%)	1.7	△25.0	△46.2	△62.5	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成25年12月期第2四半期)	50,443	854	1,990	990	4.64

#### (2) 平成26年12月期通期業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	111,000	3,800	3,600	2,300	10.77
今回発表予想(B)	113,000	3,000	3,000	1,800	8.43
増減額(B-A)	2,000	△800	△600	△500	—
増減率(%)	1.8	△21.1	△16.7	△21.7	—
(ご参考) 前期実績 (平成25年12月期)	100,935	1,655	3,114	1,213	5.68

## 2. 修正の理由

### (1) 第2四半期業績予想修正の理由

当第2四半期連結累計期間の営業利益は、4月15日付けで子会社となったカンカーブ社の業績寄与があるものの、カーボンブラック事業の国内及びタイ市場への安価な中国製品の流入やタイの自動車生産低下等の影響により計画を下回る見込みです。また、経常利益、四半期純利益については、主に為替が前期末比円高で推移したため営業外費用に計上する為替差損が想定よりも増加したことから、予想を下回る見込みです。

### (2) 通期業績予想修正の理由

通期業績については、第2四半期連結累計期間実績見込みを織り込み見直したものです。なお、第3四半期以降の為替レートは、100円/米ドル、135円/ユーロと想定しております。

※ 上記の業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

以 上